

平成27年における熱中症に関する農林水産省の取組

平成27年11月11日
第 1 回熱中症関係省庁連絡会議幹事会

農林水産省では、熱中症対策について7月の熱中症予防強化月間にあわせて以下の取組を行った。

農作業中の熱中症予防のための留意点について、都道府県および関係団体へ通知を発出し、農業者等に対する徹底指導及び周知依頼を行った。(別紙1)

農林水産省Facebook、Twitter、メールマガジンで農作業中の熱中症の予防方法や応急処置について啓発を行った。

農作業時における熱中症の注意喚起のため、「熱中症予防声掛けプロジェクト」と連携し作成したポスター約37,500枚をJAや農業機械の販売店、行政機関等に配布するとともに、チェックシートを作成し、農林水産省のホームページに掲載した。(別紙2)

関係団体の協力の下、熱中症計等の熱中症予防に資するグッズや機能性の高い農作業ウェアについて情報を集約したホームページを作成し、それらの利用推進を図った。

27生産第1009号
平成27年6月26日

各行政機関の長 殿
各団体の長 殿

生産局農産部技術普及課長

夏季の熱中症対策について

夏季の熱中症事故は毎年発生しており、特に気温の高い7月、8月に多く発生しています。農作業中に熱中症による死亡した者の数は、別添1のとおり平成22年以降毎年20人以上と高水準で推移し、うち8割が70歳以上の高齢者で占められており、熱中症対策が非常に重要となっているところです。

暑熱環境下での作業の留意点については、「農作業安全のための指針（平成14年3月29日付け13生産第10312号農林水産省生産局長通知）」においてとりまとめているところですが、熱中症の発生が急増する時期を迎えるにあたり、別紙により貴管内県への指導及び農作業を行う者等に対し、周知を徹底いただくようお願いします。

なお、環境省が開設している熱中症予防情報サイト (<http://www.wbgt.env.go.jp/>) では、熱中症の目安となる暑さ指数（WBGT：湿球黒球温度）や熱中症の対処方法（応急処置）、普及啓発資材等が掲載されておりますので、適宜ご活用願います。

夏季の熱中症対策について

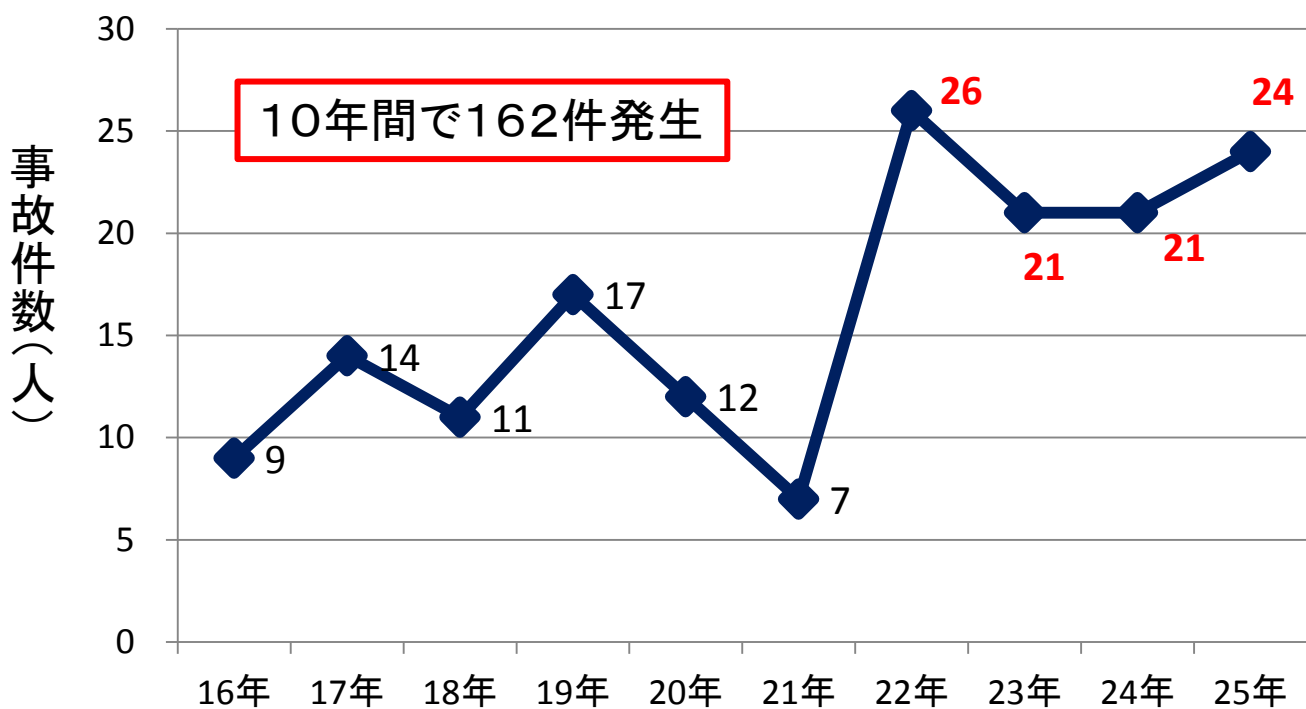
夏場等の暑熱環境下での作業は、熱中症を生じるおそれがあるので、次の事項に注意して下さい。

熱中症の予防は、水分をとることと、体温の上昇を抑えることが基本です。また、次第に気温が上がってきた時の日々の体調管理は極めて重要です。高血圧症・糖尿病等の持病や、睡眠不足・前日の飲酒・朝食の未摂取等は熱中症の発生に影響を与えます。農作業中の熱中症による死亡事故は、7・8月に70～80代の方が1人で屋外作業を行うときに集中して発生しています。そのような状況で作業を行うときは、特に注意をするようにして下さい。

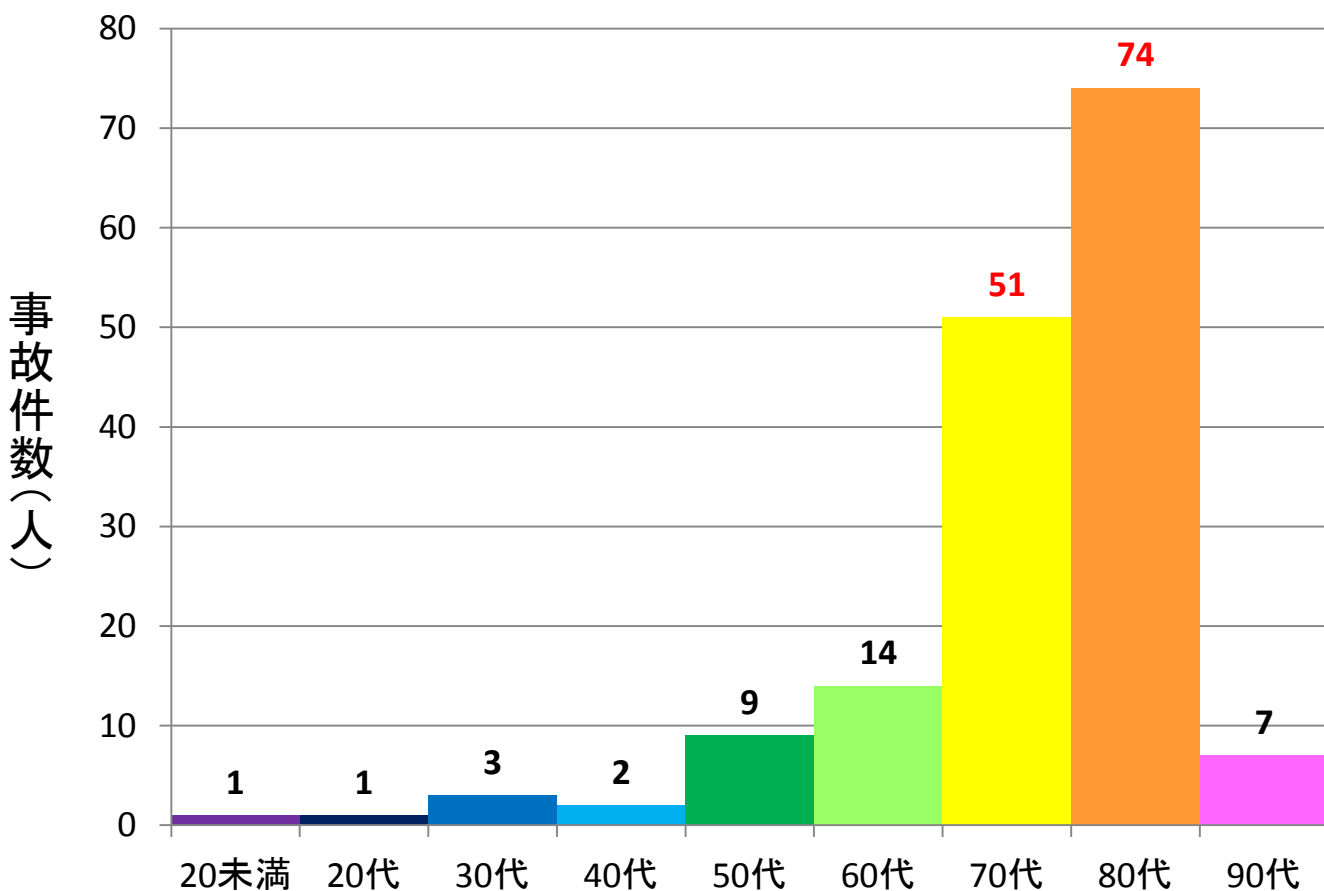
- 1 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行って下さい。
- 2 休憩をこまめにとり、作業時間を短くするようにして下さい。10時と15時の休憩だけでなく、暑いときには30分おきや1時間おきなど、こまめに休憩をとることが必要です。熱中症計等を使用すると、客観的に熱中症の危険性を把握することができ、休憩の目安にもなります。
- 3 シャベルを使った作業や草刈りなどは、身体作業強度が非常に高いため、熱中症を発症する危険性も高まります(別添2参照)。高温多湿の日や照り返しの強い日は、可能な限り作業を避けるようにして下さい。
- 4 のどの渇きを感じる前に、水分をこまめに摂取し、汗で失われた水分を十分に補給して下さい。大量の発汗がある場合は水分だけでなく、スポーツ飲料などの塩分濃度0.1～0.2%程度の水分摂取をするようにして下さい。
- 5 帽子の着用や、汗を発散しやすい服装をして下さい。吸汗・速乾素材の衣服や、換気可能な衣服(ファンが付いているものもあります)の利用も検討して下さい。作業着が長袖の場合が多いですが、休憩時には脱ぐことも効果があります。
- 6 作業場所には、日よけを設ける等、できるだけ日陰で作業をするようにして下さい。
- 7 屋内では遮光や断熱材の施工等により、作業施設内の温度が著しく上がらないようにするとともに、風通しをよくし、室内の換気に努めて下さい。スポットクーラーや送風機の利用も効果があります。ハウス等の施設内では、気温や湿度が著しく高くなりやすいので、特に気を付けて下さい。

- 8 作業施設内に熱源がある場合には、熱源と作業者との間隔を空けるか断熱材で隔離し、加熱された空気は屋外に排気するようにして下さい。
- 9 台風等の発生や、作物の生育状態によって、暑いときでも作業を進めなければいけないことがあります。そのような場合には、特に体調の変化等に気をつけて下さい。
- 10 1人で作業中に熱中症になると、助けてくれる人がいないため重症化する可能性があります。作業はできる限り2人以上で行うとともに、万が一に備える観点からも、携帯電話を必ず身につけておくようにして下さい。また、緊急連絡先も登録しておいて下さい。

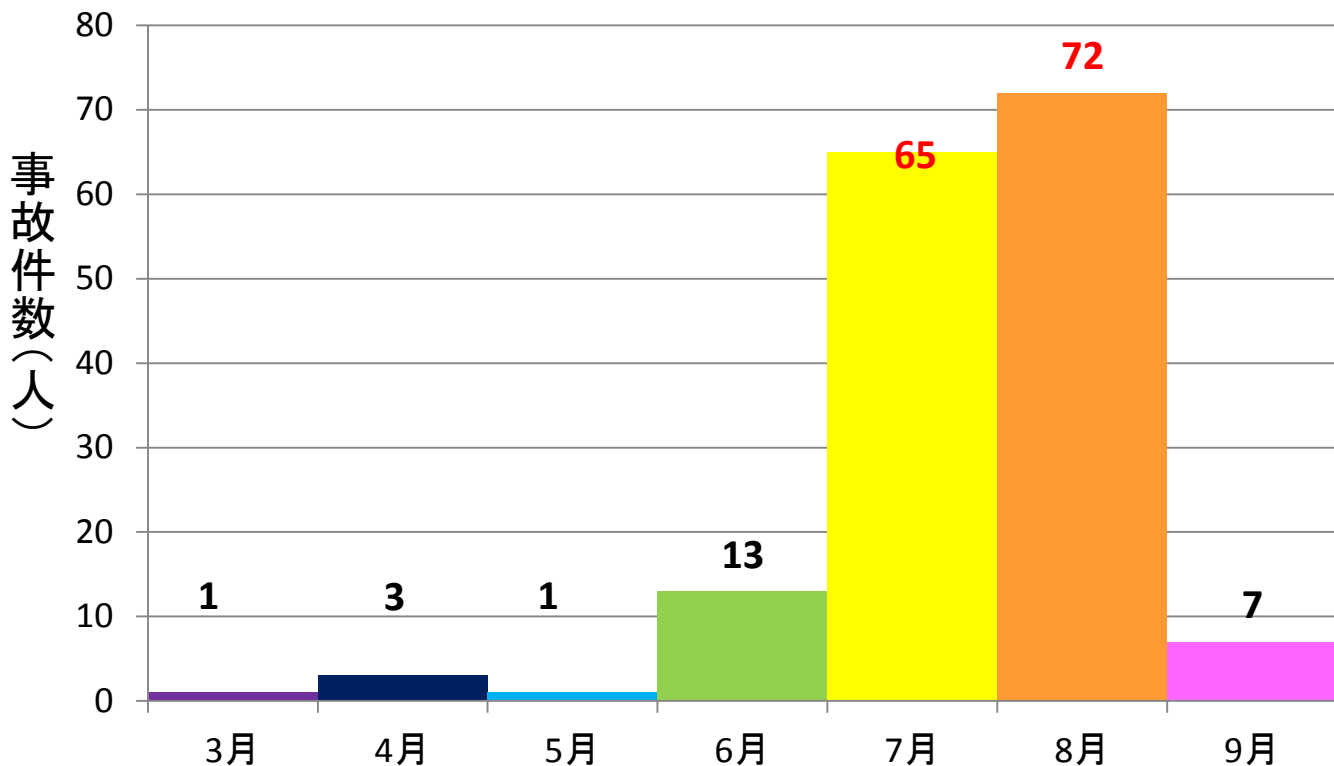
農作業中の熱中症による死亡事故件数の推移



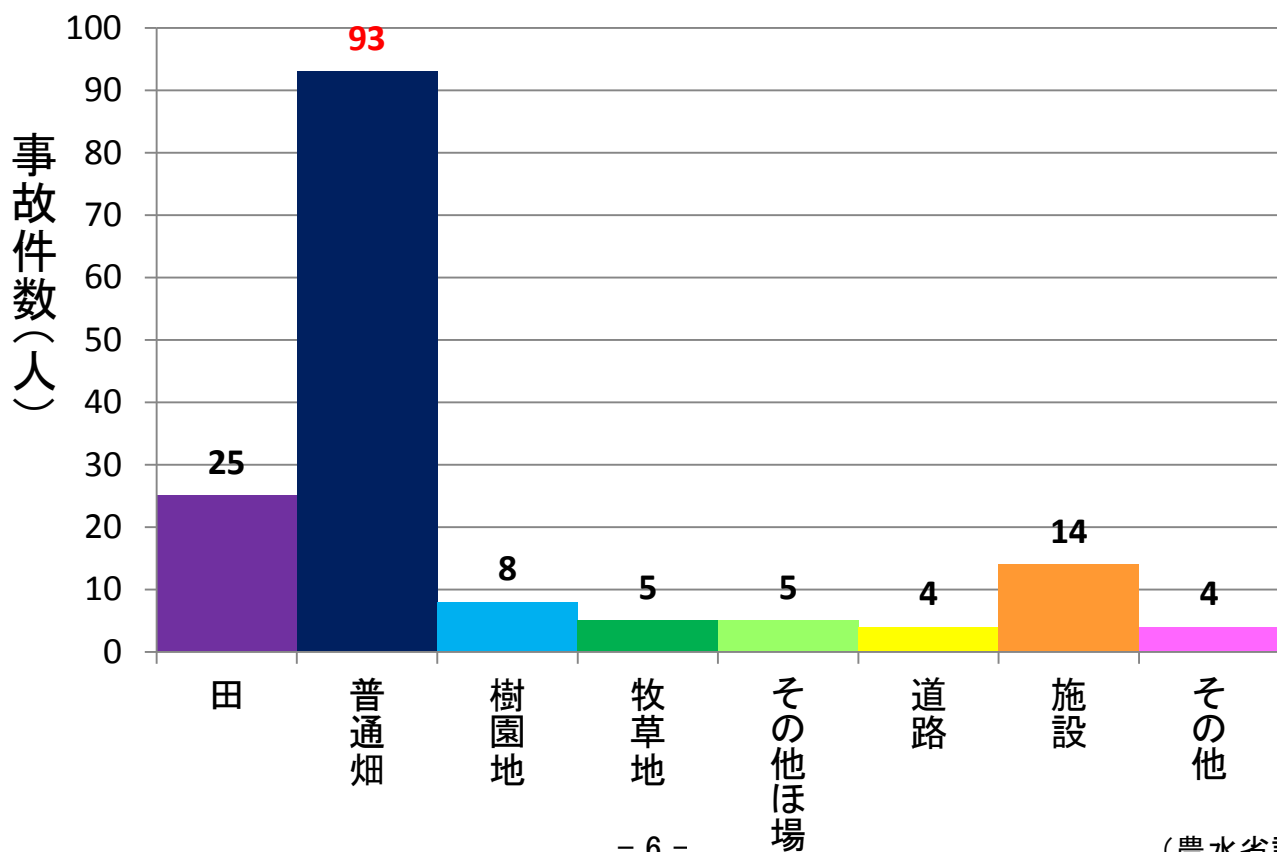
農作業中の熱中症による死亡事故件数、年齢別(平成16~25年)



農作業中の熱中症による死亡事故件数、月別（平成16～25年）



農作業中の熱中症による死亡事故件数、場所別（平成16～25年）



農作業における身体作業強度と熱中症のリスクについて

身体作業強度	作業の例
安静	安静
軽作業	楽な座位、立位、軽い手作業(書く、簿記など) 手及び腕の作業(点検、組み立てや軽い材料の区分け) 腕と足の作業(普通の状態での乗り物の運転、足のスイッチやペダルの操作)
中程度の作業	トラクターや重機の操作、草むしり、果物や野菜を摘む 軽量の荷車や手押し車を押したり引いたりする
激しい作業	シャベルを使う、草刈り、掘る、のこぎりをひく 重い荷物の荷車や手押し車を押したり引いたりする
極めて激しい作業	激しくシャベルを使ったり掘ったりする、斧をふるう、 階段を登る、走る

熱中症リスク 低



熱中症リスク 高



農作業時の熱中症に注意!!

熱中症は、適切な対策を取れば防ぐことができます。
お互いに声をかけあって、熱中症を予防しましょう。



天気予報と 体調をチェック

- 急に暑くなる日は要注意です。
- 体調不良時は、無理をしないように。



涼しい服装・安全な 作業環境

- 帽子で日差しを遮り、汗を逃がしやすい服装で。
- 作業はできる限り二人以上で。**暑いハウスの中は風通し良く。



こまめな水分補給 こまめな休憩

- 喉が渇く前に、こまめに水分をとりましょう。
- こまめに涼しい場所で休息しましょう。



高齢者は要注意!



高齢者は若者に比べると、暑さや喉の渇きを感じにくくなっています。
周囲の人も積極的に声をかけましょう。



熱中症になってしまったら

1

涼しい場所に避難させる



2

衣服を脱がせ、身体を冷やす



3

水分を補給する



4

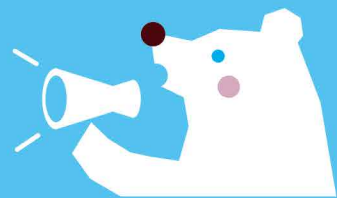
自力で水を飲めない、意識がない場合は、直ちに救助隊を要請しましょう



暑くなってきたら、日々の体調管理に気をつけよう!!

2014年
農作業安全キャラクター
わかば
若葉エリ

熱中症予防 強化月間!!



ひと涼み

検索

あなたの町の
数値をCheckしよう!!



声かけ隊
気象予報士による
ワンポイントアドバイスも
毎日更新!!

熱強クイズに答えて

暑さ対策グッズを手に入れよう!!

毎月
最大

100名様に
プレゼント!!

応援期間

6/1~8/31

詳しくは、
TOPページから!



農作業時の熱中症予防チェックシート

チェックしてくま!



- 天気や気温を確認しましたか？**
出かける前にならず天気予報を確認しましょう。急に暑くなる日は熱中症の危険が高くなります。梅雨明け直後は要注意です。風が弱い日や、湿度が高い日は熱中症にかかりやすくなります。
- 体調は万全ですか？**
体調不良(二日酔い・寝不足・風邪気味)の時は熱中症の危険度が増します。
- 朝ごはんは食べましたか？**
朝食で取るべき栄養分と水分をきちんと取りましょう。
- 涼しい服装を選んでいますか？**
服装は、日差しを遮り、汗を逃がしやすいものを着ましょう。吸汗・速乾性に優れた素材の服がオススメです。
- 日差しを遮る帽子はありますか？**
つばの広い帽子をかぶり、直射日光を遮りましょう。
- 飲み物は持ちましたか？**
水分補給をこまめにとりましょう。特に高齢者は水分不足や暑さを感じにくくなっているため、喉が渇く前に積極的に給水しましょう。大量に汗をかく場合は、塩分も補いましょう。
- 二人以上での作業ですか？**
一人で作業中に熱中症になると、助けてくれる人がおらず重症化するおそれがあります。できる限り二人以上で作業をし、体調不良時は我慢せず不調を伝えましょう。
- 作業場所は熱がこもりませんか？**
ハウスや畜舎など気温が上昇しやすい施設内での作業は、風通しをよくしましょう。室内の換気をして、熱がこもらないようにしましょう。
- 作業計画に無理はありませんか？**
涼しい時間帯に作業をしましょう。もし暑い時間帯に作業するときは、休憩をこまめに、作業時間を短くなどの工夫を。
- 緊急連絡先を知っていますか？**
いざというときのため、緊急連絡先を持ち歩きましょう。具合が悪くなったら無理せず、医療機関にかかりましょう。